

募集定員等について

資料1－① 募集定員の設定方法(現状)

募集定員の設定スケジュール

資料1-①

(平成23年度の例)

- 4月30日 ・プログラム変更届締切(希望募集定員の届出)
【研修病院→厚生労働省(地方厚生局)】
- 5月31日 ・募集定員(案)の情報提供
【厚生労働省→都道府県及び研修病院】
- 6月30日 ・募集定員の調整締め切り
【都道府県→厚生労働省】
- 7月26日 ・募集定員の確定通知
【厚生労働省→都道府県及び研修病院】

都道府県別募集定員の上限の設定方法

資料1-①

○全国の研修医総数を「①都道府県別の人口により按分した数」と「②都道府県別の医学部入学定員数により按分した数」の多い方に、「③地理的条件を勘案した数」を加えたもの

① 人口分布

全国の研修医総数 × $\frac{\text{都道府県別の人口}}{\text{日本の総人口}}$

② 医師養成状況

全国の研修医総数 × $\frac{\text{都道府県別の医学部入学定員}}{\text{全国の総医学部入学定員}}$

③ 地理的条件

- (a) 面積当たりの医師数
(100平方km当たりの医師数)
- (b) 離島の人口

①と②の多い方

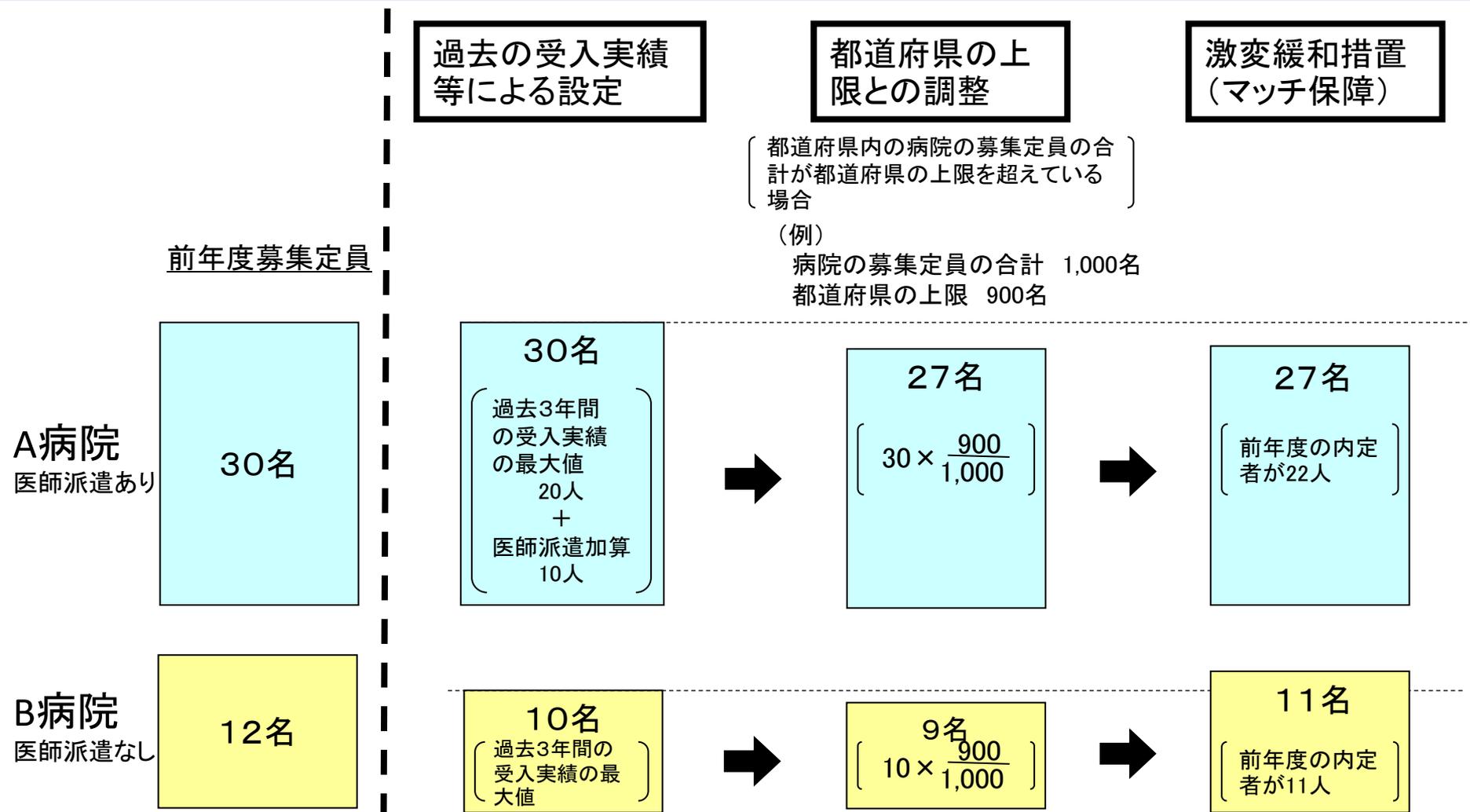
+

③

都道府県別の募集定員の上限

研修病院の募集定員設定方法

資料1-①

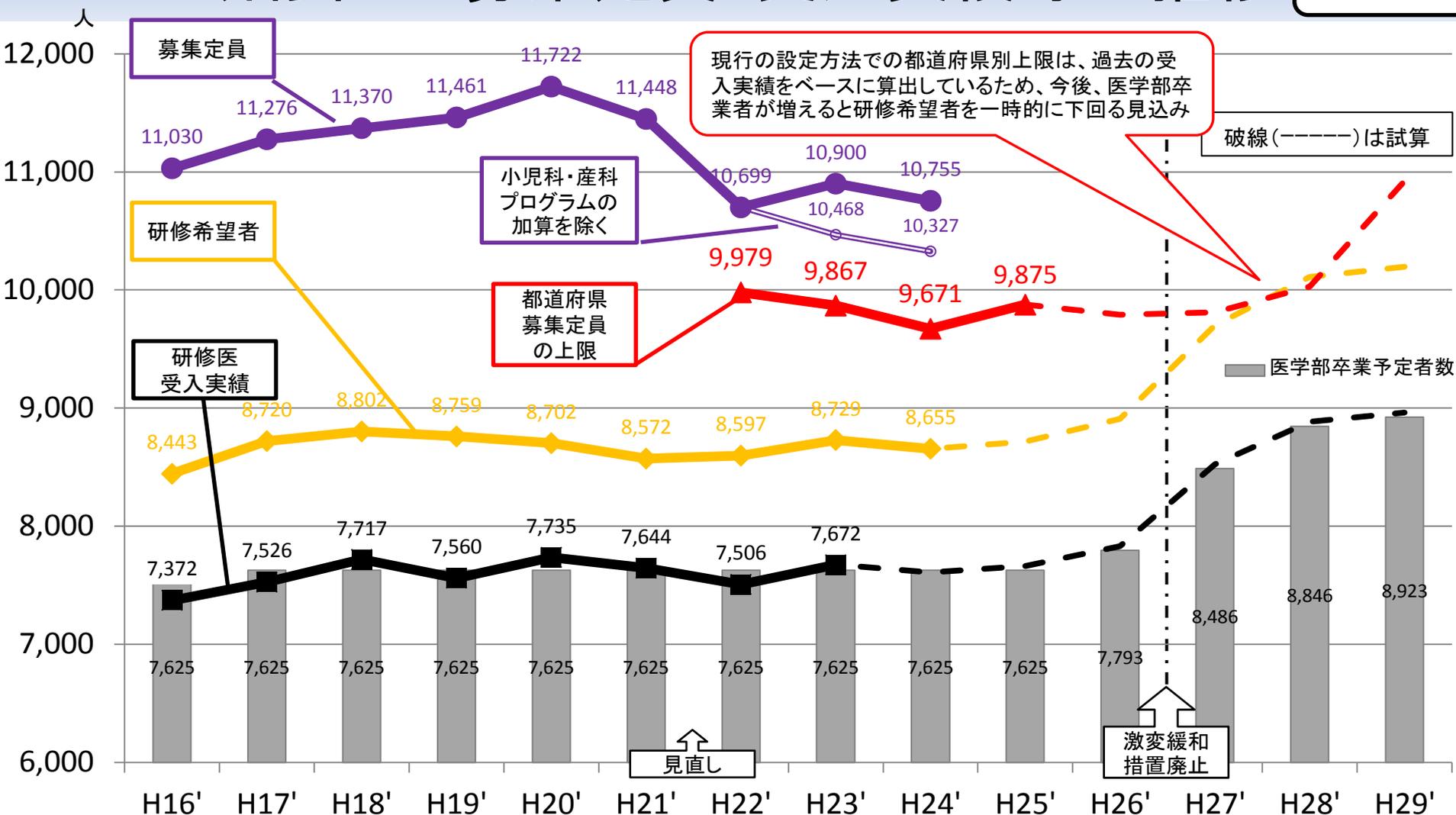


【都道府県の調整】 都道府県別の募集定員の上限の範囲内で、各病院の募集定員を調整することができる。

【激変緩和措置】 募集定員が前年度の内定者数を下回らないようにする。(平成26年3月31日まで)

研修医の募集定員・受入実績等の推移

資料1-①



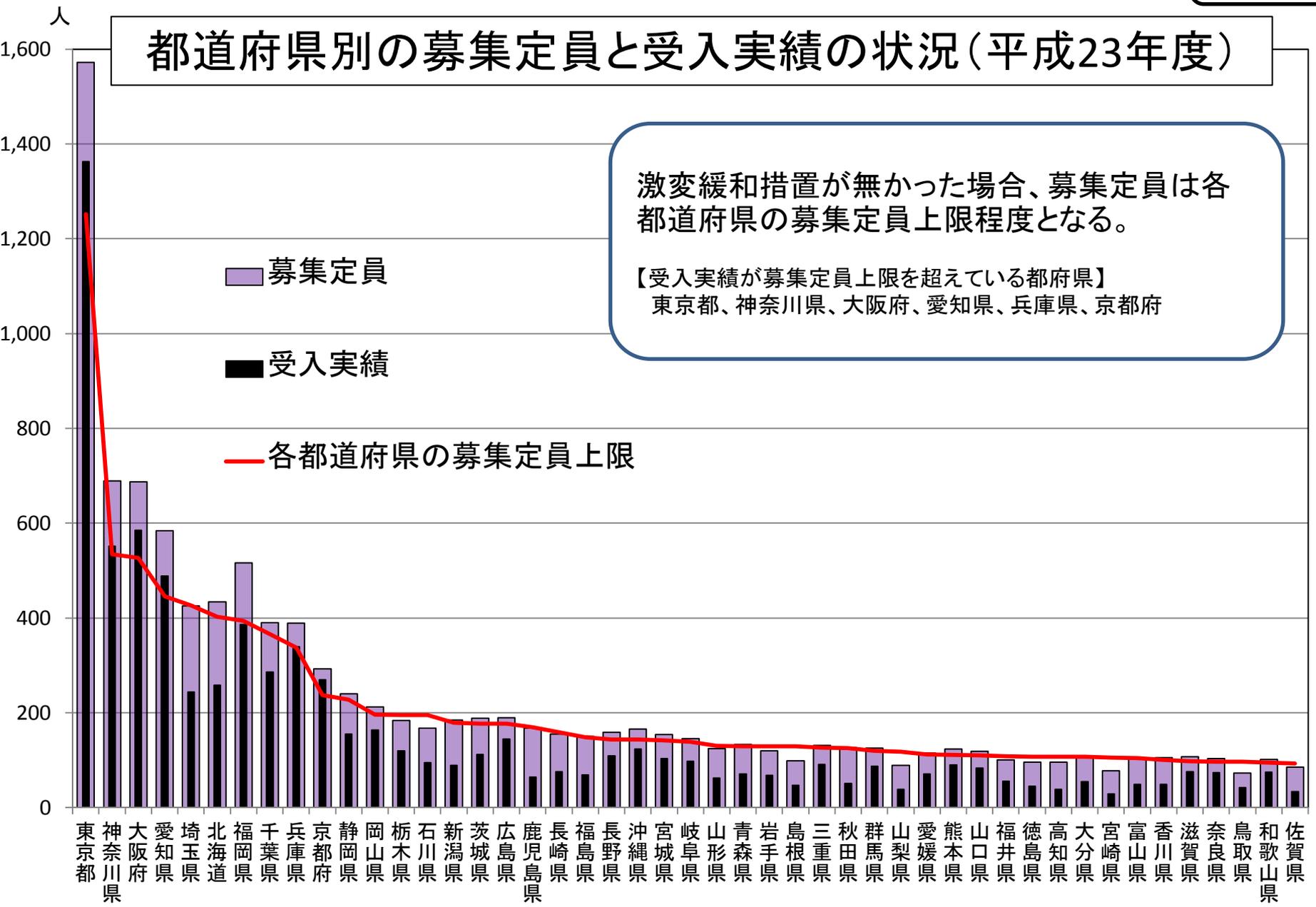
- ※ グラフは、自治医科大学及び防衛医科大学卒業の研修医を含め、全ての研修医についての動向を整理したもの。
- ※ 研修希望者は、各年度のマッチング参加者と自治医科大学、防衛医科大学卒業者の合計である。
- ※ 医学部入学定員は、卒業時(6年後)の年度で整理している。

(参考)

都道府県別の募集定員と受入実績の状況(平成23年度)

激変緩和措置が無かった場合、募集定員は各都道府県の募集定員上限程度となる。

【受入実績が募集定員上限を超えている都府県】
東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、兵庫県、京都府



平成23年度 都道府県別の募集定員の上限等

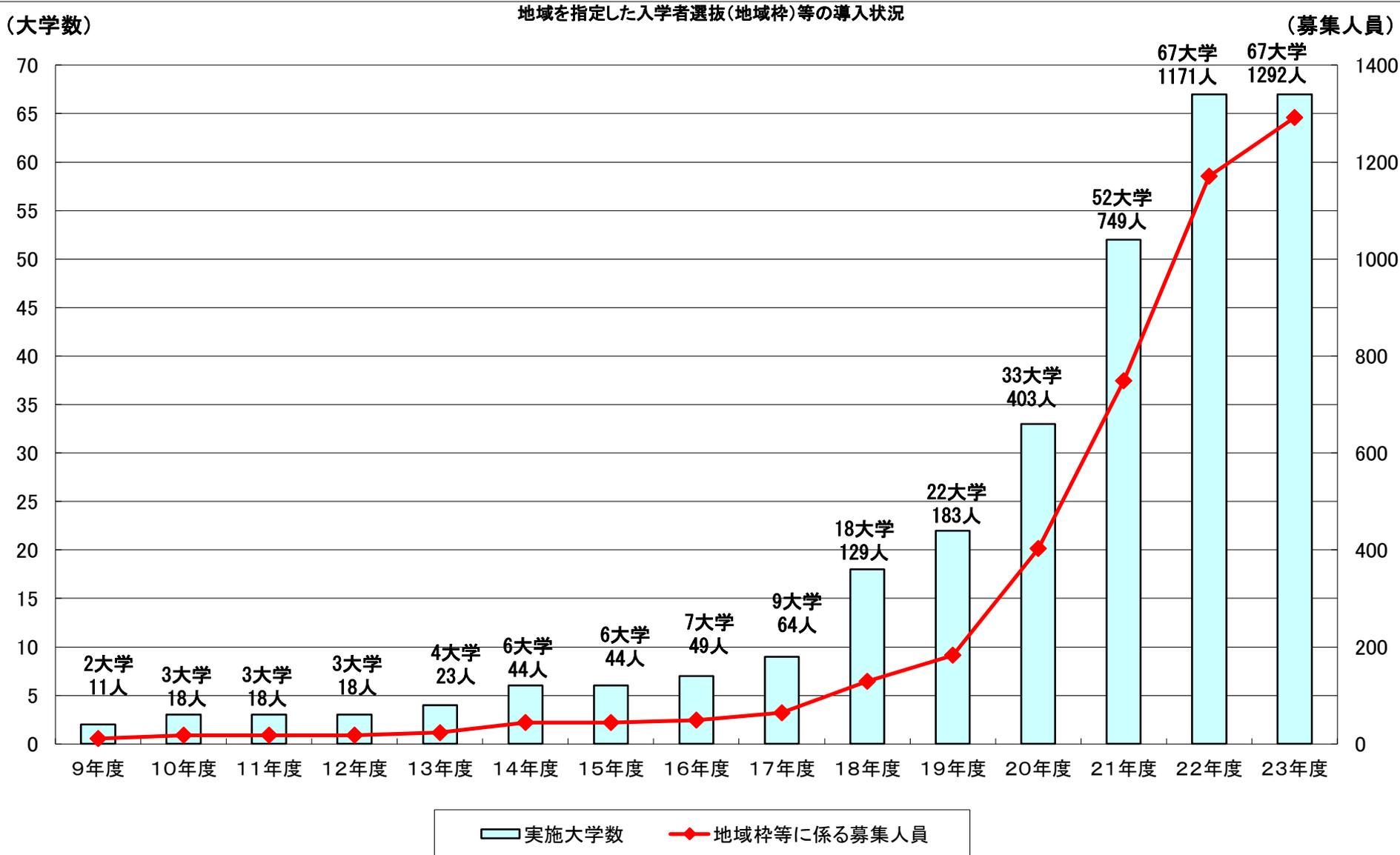
都道府県	都道府県の募集定員上限 ①	募集定員 ②	受入実績 ③	上限-募集定員 ①-②	上限-受入実績 ①-③
	人	人	人	人	人
北海道	402	434	258	▲ 32	144
青森県	129	133	71	▲ 4	58
岩手県	129	120	68	9	61
宮城県	142	154	103	▲ 12	39
秋田県	125	126	51	▲ 1	74
山形県	130	124	62	6	68
福島県	148	150	69	▲ 2	79
茨城県	177	188	112	▲ 11	65
栃木県	195	184	120	11	75
群馬県	120	125	87	▲ 5	33
埼玉県	426	425	244	1	182
千葉県	366	390	286	▲ 24	80
東京都	1,252	1,572	1,363	▲ 320	▲ 111
神奈川県	534	689	551	▲ 155	▲ 17
新潟県	179	185	89	▲ 6	90
富山県	104	104	49	0	55
石川県	195	167	95	28	100
福井県	108	100	56	8	52
山梨県	118	89	38	29	80
長野県	143	159	109	▲ 16	34
岐阜県	139	145	98	▲ 6	41
静岡県	228	240	155	▲ 12	73
愛知県	445	584	488	▲ 139	▲ 43
三重県	126	131	91	▲ 5	35

都道府県	都道府県の募集定員上限 ①	募集定員 ②	受入実績 ③	上限-募集定員 ①-②	上限-受入実績 ①-③
	人	人	人	人	人
滋賀県	98	107	76	▲ 9	22
京都府	237	293	270	▲ 56	▲ 33
大阪府	527	687	585	▲ 160	▲ 58
兵庫県	337	389	339	▲ 52	▲ 2
奈良県	97	103	74	▲ 6	23
和歌山県	95	101	75	▲ 6	20
鳥取県	97	73	42	24	55
島根県	129	99	47	30	82
岡山県	196	212	164	▲ 16	32
広島県	177	189	144	▲ 12	33
山口県	110	119	83	▲ 9	27
徳島県	107	96	45	11	62
香川県	100	105	49	▲ 5	51
愛媛県	112	115	71	▲ 3	41
高知県	107	96	38	11	69
福岡県	394	516	386	▲ 122	8
佐賀県	93	85	34	8	59
長崎県	159	155	76	4	83
熊本県	111	123	90	▲ 12	21
大分県	107	109	55	▲ 2	52
宮崎県	105	78	29	27	76
鹿児島県	169	167	64	2	105
沖縄県	143	165	123	▲ 22	20
計	9,867	10,900	7,672	▲ 1,033	2,195

資料1－② 臨床研修制度と地域枠等

地域枠等に係る募集人員の推移

資料1-②



地域枠等の分類と臨床研修制度

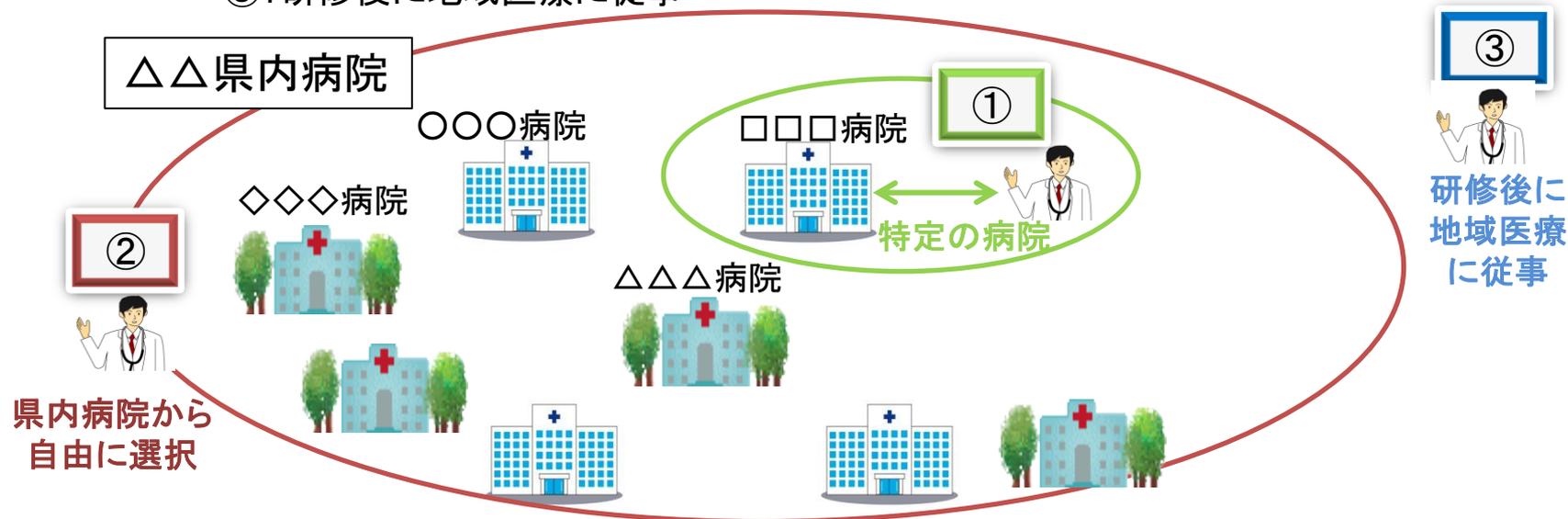
資料1-②

○地域枠・・・地域の医師確保のために設けられた選抜枠（※入試時の特別枠設置の有無は問わない）

A: 卒業後の勤務条件あり

※主に、6年間奨学金を受給して卒業後、当該都道府県内の地域医療に9年間従事

- ①: 初期研修は、指定された特定の医療機関で実施
- ②: 初期研修は、県内の医療機関(指定された医療機関含む)から自由に選択
- ③: 研修後に地域医療に従事



B: 卒業後の勤務条件なし

- 地元出身者のための選抜枠
 - 県内の高校出身者を対象とした入学枠
- 出身地にとらわれない地域医療に従事する入学枠等

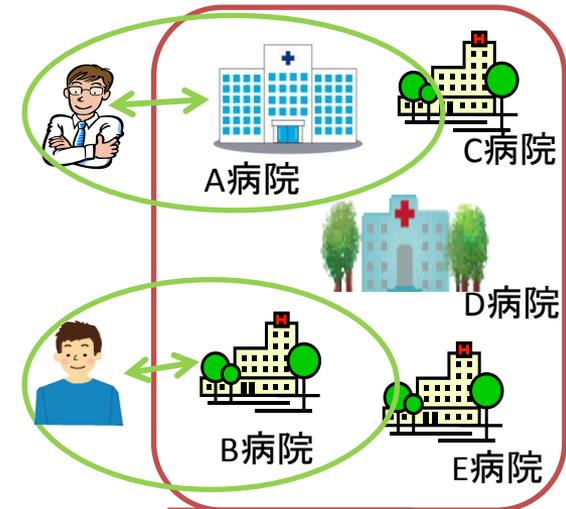
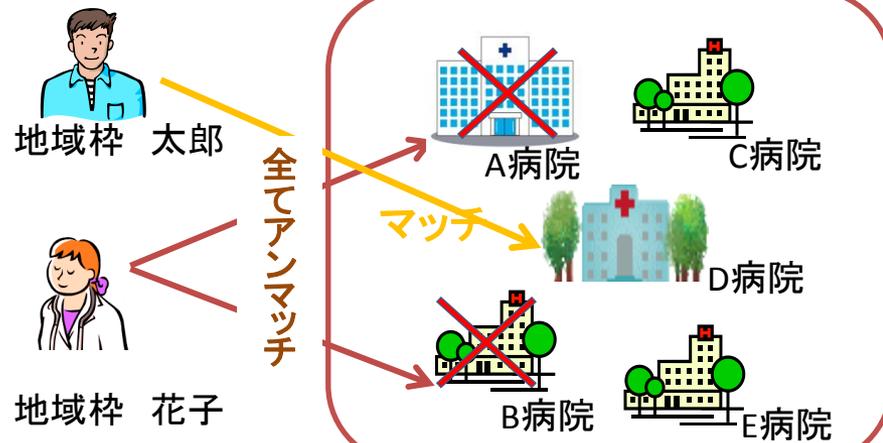
地域枠とマッチング

- ◎ 現行では地域枠学生も、マッチングに参加して臨床研修を行う病院を決定。
(一般枠学生と同様の扱い)

※例外:自治医科大学と防衛大学校

・マッチングに参加せず、研修を行う病院を各都道府県と個別に調整して決定

マッチング(現行)



学生	マッチング結果	進路
太郎	指定された研修病院にマッチ	・マッチしたD病院へ
花子	指定された研修病院にアンマッチ	・2次募集(C,E病院へ)等

※自治医科大学、防衛医科大学が対象
(マッチング前に病院を決定)

(参考)

平成23年度研修医マッチング等(平成24年度採用者)

研修希望者

マッチング参加者
8,454人自治医科大卒業者
113人防衛医科大卒業者
88人

合計 8,655人

研修医マッチング

7,998人

111人

出身地の病院へ

2人

研修病院

マッチング参加病院
1,021か所
(募集定員
マッチング10,550名
自治医科大111名)マッチング不参加病院
3か所
(募集定員6名)防衛医科大附属病院
(募集定員44名)自衛隊中央病院
(募集定員44名)

合計 10,755名

地域枠等と募集定員

資料1-②

◇現行

→都道府県の募集定員の算定には、地域枠も内数として算入

※他県に係る地域枠であっても、当該大学の所在都道府県の募集定員に反映

(例)

